
「パーキンソン病患者の縦断 MRI データを用いた脳構造および脳構造ネットワークの高度解析に関する後ろ向き共同研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学病院 IRB 委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

試験番号 19017.03 「脳構造ネットワーク解析によるパーキンソン病の疾患進行の解明」に参加された患者さん

2. 研究の目的

MRI 画像および臨床データを用いて、パーキンソン病における脳構造や脳構造ネットワークの経時的（縦断的）変化を解析します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2028年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2026年1月13日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

使用するデータは以下のとおりです：

- 3D-T1 強調 MRI 画像
- 拡散強調画像
- 試験 19017.03 で収集された 臨床情報
- 必要に応じて診療録・院内画像データベースから抽出される追加情報（研究目的の範囲のみ）

本研究では、取得済みのデータのみを利用し、患者さんに新たな検査や負担はありません。

※この研究で得られた患者さんの情報は、【埼玉医科大学病院】において、研究責任者である瀬尾 和秀が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

試験番号 19017.03 「脳構造ネットワーク解析によるパーキンソン病の疾患進行の解明」に参加された患者さんの MRI 画像および臨床データ（既存データ）を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 理工学研究科 濑尾 和秀（研究代表者）
- ・埼玉大学 理工学研究科 原 正之
- ・埼玉大学 理工学研究科 渡部 康平
- ・名古屋工業大学 電気・機械工学専攻 平田 晃正

4. 試料・情報の管理責任者

試料・情報の授受を行う場合

＜提供元機関＞【所属医療機関名】 病院長 篠塚 望

＜提供先機関＞【医療機関名】埼玉大学 名古屋工業大学

5. 試料・情報の提供方法等について

この研究では、あなたのお名前や ID ではなく、研究用の番号をつけてデータを管理します。

埼玉大学と名古屋工業大学には、お名前など個人が分かる情報を全て取り除いたデータだけを電子ロックのあるハードディスクで渡します。

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはできません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 脳神経内科 濑尾 和秀

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1208（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：パーキンソン病患者の縦断 MRI データを用いた脳構造および脳構造ネットワークの高度解析に関する後ろ向き共同研究

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学病院 脳神経内科 濑尾 和秀